

令和3年度
豊橋市におけるウミガメ保護
調査活動に関する報告書

豊 橋 市

《 目 次 》

I	令和3年度アカウミガメ実態調査結果	
1	実態調査	1
2	豊橋市域表浜海岸におけるアカウミガメの上陸・産卵・ふ化状況	1
3	豊橋市域アカウミガメ上陸・産卵分布	2
4	ストランディング（漂着死体）	3
5	評価	3
II	保護啓発活動の実施状況	5
III	令和3年度豊橋市アカウミガメ保護対策協議会開催について	7
IV	資料	
1	令和3年度豊橋市域アカウミガメ上陸・産卵データ	8
2	ふ化場の利用状況	9
3	関連事項の抜粋データ	10
4	遠州灘地域の上陸・産卵状況	11
5	全国のアカウミガメ上陸・産卵状況	13

I 令和3年度アカウミガメ実態調査結果

1 実態調査

(1) 調査員

豊橋市長が委嘱した豊橋市アカウミガメ実態調査員11名により調査

- ・実態調査員：伊奈範和、今泉佳代子、菅野史恵、白井宏始、鈴木達昌、関かなえ、鳥居明次、伴慎太郎、兵田千秋、山崎敏乃、横田晃男

(2) 調査方法

- a 区域：豊橋市域の表浜海岸全域 13.5km (直線距離)
- b 期間：令和3年5月6日～10月22日 上陸・産卵・心化調査

(3) 調査内容

- a 上陸・産卵：海岸を巡視し、上陸・産卵の数を確認
- b 心化状況：産卵巣を掘り、卵殻の状態等を確認
※自然状態での心化を原則とし、極力、卵は移植しない

2 豊橋市域表浜海岸におけるアカウミガメの上陸・産卵・心化状況 (過去20年間抜粋)

(最大値 最小値)

年度	初上陸 (月/日)	初産卵 (月/日)	終産卵 (月/日)	終上陸 (月/日)	上陸 期間 (日)	産卵 期間 (日)	上陸 回数 (回)	産卵 巣数 (巣)	産卵 成功 率(%)	心化調 査巣数 (巣)	平均 産卵数 (個/巣)	脱出率 (%)
H14	5/25	5/25	8/25	8/25	93	93	71	41	58	32	113	54
15	5/20	5/20	8/11	8/15	88	84	101	68	67	51	113	68
16	5/26	5/26	8/25	8/25	92	92	55	35	64	21	114	65
17	5/15	5/15	8/23	8/23	101	101	173	82	47	42	103	65
18	6/4	6/4	8/26	8/26	84	84	55	29	53	20	103	57
19	6/2	6/2	8/28	8/28	88	88	71	34	48	22	115	65
20	5/21	5/24	9/1	9/1	104	101	168	86	51	73	109	65
21	5/17	5/18	8/24	8/24	100	99	106	72	68	48	106	64
22	5/16	5/29	8/21	8/21	98	85	130	78	60	62	113	71
23	5/28	5/28	8/18	9/4	100	83	109	66	61	44	114	55
24	5/12	5/20	8/24	8/29	110	97	327	145	44	104	107	75
25	5/20	5/20	8/22	8/22	95	95	132	71	54	30	120	79
26	5/25	5/25	8/29	9/3	102	97	101	53	52	30	112	68
27	5/16	6/3	8/11	8/23	100	70	52	25	48	16	114	58
28	5/26	5/26	8/27	8/27	94	94	71	33	46	27	111	60
29	5/15	5/15	8/16	8/16	94	94	68	48	71	47	112	69
30	5/13	5/13	8/10	8/15	95	90	62	34	55	33	107	46
R1	5/23	5/24	7/28	7/29	68	66	32	11	34	9	116	63
R2	6/3	6/18	8/28	8/28	87	72	47	12	26	12	122	47
R3	6/15	6/15	8/22	8/22	69	69	16	8	50	6	130	65
平均	5/23	5/26	8/20	8/23	93	88	97	52	53	36	113	63

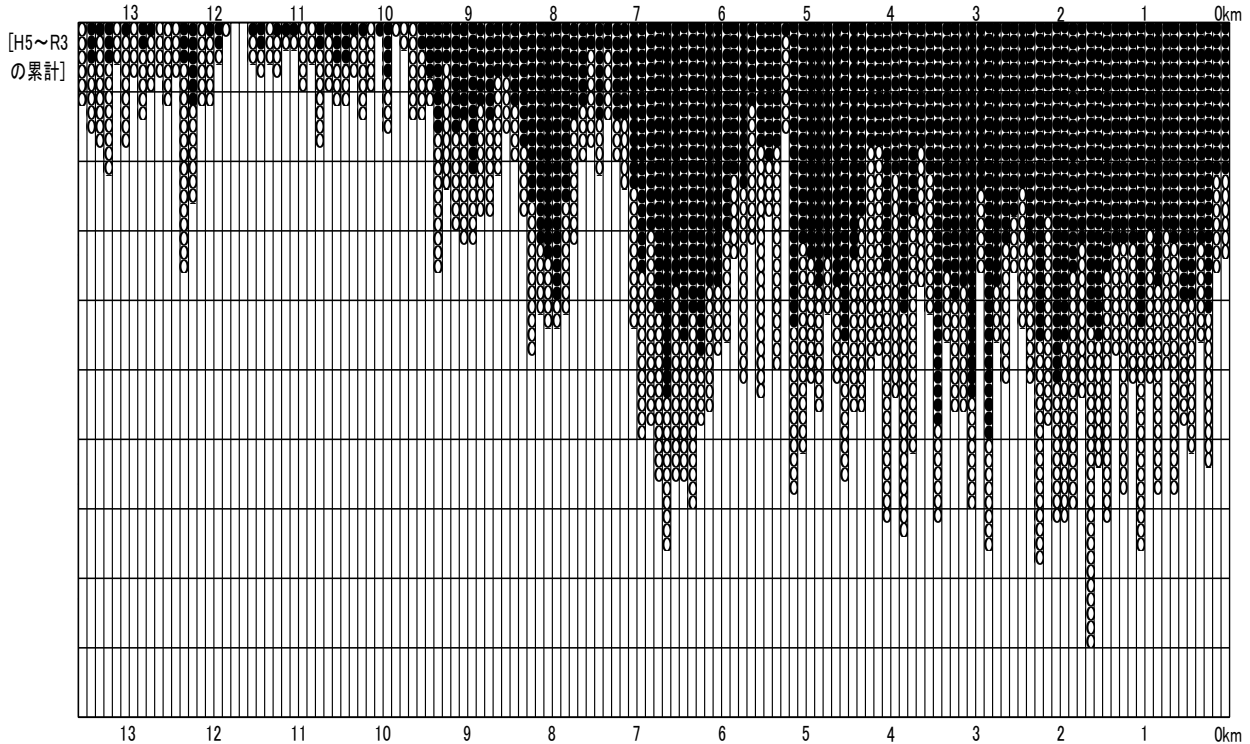
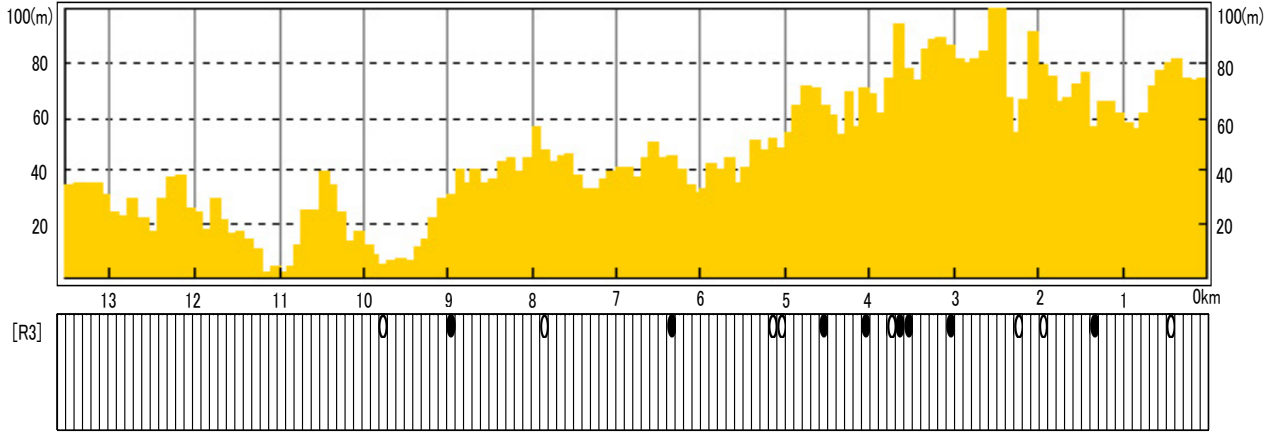
※ 脱出率：対象とする卵のうち、心化して更に巣穴から地表に脱出できたものの割合。
自然状態のものと同移植したものをあわせた総数から算出。

※ 最大値・最小値・平均：過去20年間の調査結果の最大値・最小値・平均。

3 豊橋市域アカウミガメ上陸・産卵分布（平成5年～令和3年度）

<凡例> ●:産卵成功 ○:上陸のみ

愛 知 県 田 原 市	高 豊 中 学 校 区						五 並 中 学 校 区					静 岡 県 湖 西 市
	豊 南 小 学 校 区			高 根 小 学 校 区			小 沢 小 学 校 区		細 谷 小 学 校 区			
	城 下	西 赤 沢	東 赤 沢	伊 古 部	高 塚	西 七 根 ^{東七根}	寺 沢	小 松 原	小 島	細 谷	東 細 谷	
	田原・豊橋海岸(2.7km)		高豊漁港海岸(3.9km)			豊橋海岸(2.0km)		二川漁港海岸(5.3km)				
	三河湾国定公園区域(7.6km)					第二種特別地域		自然公園未指定区域(6.3km)				
第二種特別地域(2.7km)		普通地域(3.9km)										



※海岸区分及び汀線からの砂浜幅は「高豊・二川漁港海岸保全計画(案)報告書 豊橋市 (2002)」より作成し、()は海岸線延長距離を示す。

※上陸産卵分布は県境を起点とした直線距離100m区間ごとの延べ上陸産卵頭数を示す。

※西七根町のうち、浜辺川河口から寺沢町境までの区域は、東七根町として集計している。

4 ストランディング（漂着死体）

年度	アカウミガメ	アオウミガメ	オサガメ	種別不明	計
H14	(♀3,不明1) 4	—	—	—	4
15	(♂2,♀2) 4	(不明1) 1	(不明1) 1	—	6
16	(♂2,♀2) 4	—	—	—	4
17	(♀2) 2	(♀1) 1	—	—	3
18	(♂1,♀3) 4	—	—	—	4
19	(♀1) 1	—	—	—	1
20	(♂1,♀3) 4	—	—	—	4
21	(♀5) 5	—	—	—	5
22	(♂1,♀4) 5	—	—	—	5
23	(♂1,♀5) 6	—	—	—	6
24	(♀6) 6	—	—	—	6
25	(♀2) 2	—	—	—	2
26	(♀1) 1	—	—	—	1
27	(♂1) 1	—	—	—	1
28	(♀1,不明1) 2	(♀1) 1	—	—	3
29	(♀1,不明1) 2	(不明1) 1	—	—	3
30	(♂2,♀1,不明1) 4	(♀1,不明1) 2	—	—	6
R1	—	—	—	—	0
R2	(♂1,♀1,不明1) 3	(不明6) 6	—	—	9
R3	(♂1,♀1) 2	—	—	(不明) 1	3

※過去20年間抜粋

5 評価

(1) 上陸・産卵調査結果

- 本年度、豊橋市域表浜海岸で確認したアカウミガメの上陸回数は16回で、そのうち産卵巣数は8巣であった。これは前年度と比べ、上陸回数は31回減少し、産卵巣数は4巣減少した。
- 産卵成功率(産卵巣数/上陸回数)は50%であり、前年度より増加した。

(2) 地域ごとの上陸・産卵状況

- 例年どおり、砂浜に奥行きがある市域東部に産卵が多く、それに比べて砂浜が狭い西部は少ないという結果となった。
- 本年度は、産卵成功数が小島町、小松原町の順で多かった。

地域別上陸・産卵状況

町名	産卵成功数(回)	上陸のみ(回)	合計上陸数(回)	産卵成功率(%)
東細谷	0	1	1	0
細谷	1	2	3	33
小島	3	1	4	75
小松原	2	0	2	100
寺沢	0	2	2	0
東七根	0	0	0	0
西七根	1	0	1	100
高塚	0	1	1	0
伊古部	1	1	2	50
東赤沢	0	0	0	0
西赤沢	0	0	0	0
城下	0	0	0	0
合計	8	8	16	50

(3) 時期ごとの上陸・産卵状況

- 本年度の初上陸・初産卵は6月15日に確認した。また、最終産卵・最終上陸は8月22日に確認した。
- 本年度は、初上陸及び初産卵が例年より遅いという結果であった。

(4) ふ化調査結果

- 本年度確認した産卵巣数8巣のうち、6巣のふ化調査を行った。
- 調査した6巣の総産卵個数は782個、1巣あたりの平均卵数は130個、総脱出数は511匹、脱出率は65%であった。

(5) 移植

- 本年度確認した産卵巣数8巣のうち、流失等の恐れがあった5巣の移植を行った。
 - 本年度ふ化調査を行った6巣のうち、自然ふ化1巣と移植した5巣の脱出率の比較を行った結果、平均脱出率は自然ふ化が96%、移植した場合が59%となった。
 - 移植した5巣は、東三河自然環境ネットにより平成20年度に設置したふ化場へ移植した。ふ化場へ移植した卵の総数は646個、総脱出数は381匹であり、脱出率は59%であった。
 - 本年度は、昨年度に引き続き、本市小島町地内にて事業展開しているエコ・コースト事業(※)の実施区域及び計画区域においては、自然ふ化のみで移植しない区域として設定し、様子を確認することとした。このエコ・コースト事業区域において、本年度は産卵巣数は1巣であった。
- (※) エコ・コースト事業・・・アカウミガメの上陸産卵に障害となる既存施設(消波堤)を撤去し、緩傾斜護岸として整備改良することにより、海岸保全と環境との調和のとれた整備を行う事業。平成20～24年度まで本市産業部が実施した。

(6) 食害

- 本年度は、動物が原因と推測される食害を受けた産卵巣が2巣あった。なお、確認できた限りで、産卵日(同日の移植を含む)から起算し、食害を受けた日までの日数を平均すると59日であった。

(7) ストランディング(死亡漂着個体)

- 本年度は、調査期間中にアカウミガメ2個体(メス1、オス1)、不明1個体(雄雌不明1)の死亡漂着が確認された。

II 保護啓発活動の実施状況

(1) アカウミガメ保護啓発リーフレットの作製(平成4年度~)

- タイトル 「アカウミガメが来る表浜の自然を守ろう！」
- 規 格 A4判 4ページ
- 配布先 市内小学校4年生、野外教育活動参加者、公共施設、コンビニエンスストア、釣具店、サーフショップ、各種啓発行事参加者等

(2) 「広報とよはし」記事掲載(平成4年度~)

- 広報とよはし 6月号 『アカウミガメの保護にご協力ください』(全世帯配布)

(3) 「アカウミガメの来る表浜海岸の自然観察会」の開催(平成4年度~)

- 日 時 ①令和3年 7月17日(土) 午前5時~7時
② 10月9日(土) 午前9時~10時半
- 開催場所 表浜海岸 <①・②(小島町)>
- 対 象 小学生以上
- 参加者数 ①コロナ禍により、中止 ②42名
- 内容・講師 【①】
・上陸産卵調査体験 (講師：豊橋市アカウミガメ実態調査員)
【②】
・海浜植物の観察 (講師：NPO法人東三河自然観察会)
・産卵巣のふ化調査体験 (講師：豊橋市アカウミガメ実態調査員)

(4) ウミガメ記録集「とよはしアカウミガメのしらべ」の頒布(平成14年度~)

- 規 格 A4判 99ページ 平成14年度作成
- 内 容 表浜海岸の概要・アカウミガメの生態・豊橋市アカウミガメ保護事業・先進地の保護対策状況等
- 頒布方法 小中学校、地区市民館、中央図書館等に配置
<希望者には、豊橋市役所じょうほうひろば他にて有料で頒布>
- 頒布価格 400円(税込み)

(5) まちづくり出前講座(①学校版、②市民版、③のびるhndeスクール)

(①・②平成16年度~、③令和3年度)

- 講 座 名 「アカウミガメと表浜海岸の自然を守ろう」
 - 対 象 ①市内小学校4~5年生 4校 263名
②申込みがなかったため、実施せず。
③市内小学校1~6年生 2校 87名
 - 期 間 ①令和3年6月~令和4年1月
② ー
③令和3年7月~令和4年1月
 - 内 容 表浜海岸に上陸産卵する絶滅危惧種アカウミガメとその産卵地である表浜海岸の現状について知ってもらい、自然環境保全の重要性について考えてもらう。
 - 講 師 市環境保全課職員
- ※その他、野外教育活動時などにおいてウミガメ保護教育をテーマ導入できるよう、啓発リーフレットを野外教育センターと少年自然の家へ配置。

(6) アカウミガメ保護調査活動記録集「とよはしアカウミガメのあしあと」の頒布
(平成24年度～)

- 規 格 A4判 115ページ 平成24年度作成
- 内 容 表浜海岸やアカウミガメ保護活動の写真、関連事業や経緯、調査記録等
- 頒布方法 小中学校、地区市民館、中央図書館等に配置
<希望者には、豊橋市役所しょうほうひろば他にて有料で頒布>
- 頒布価格 600円(税込み)

(7) 環境フェスタ(アカウミガメブース) 出展(令和3年度)

- 日 時 令和3年11月6日(土) 午前10時～午後4時
- 開催場所 豊橋総合動植物公園
- 対 象 一般
- 内 容 パネル展示(アカウミガメの現状、調査員の取組みなど)
ウミガメはく製展示、リーフレット・缶バッチの配布

Ⅲ 令和3年度 豊橋市アカウミガメ保護対策協議会開催について

本市域表浜海岸に上陸産卵するアカウミガメに関して、地元住民、有識者及び行政が連携し、保護及び動物愛護の精神の向上を図るため、平成4年5月に本協議会を設置し、保護対策を協議している。

(1) 協議会議題

令和4年3月4日：第1回 保護対策事業計画について

(2) 協議会委員

会 長	齋 藤	富士雄	(元・豊橋総合動植物公園長)
委 員	朝 倉	祥 隆	(愛知外海漁業協同組合)
委 員	天 野	保 幸	(NPO法人東三河自然観察会理事)
委 員	伊 藤	幸太郎	(南知多ビーチランド)
委 員	白 井	克 美	(小沢校区自治会長)
委 員	神 藤	高 秀	(高豊校区自治会長)
委 員	杉 浦	稔	(細谷校区自治会長)
委 員	杉 田	文 夫	(豊橋市立細谷小学校長)
委 員	鈴 木	宏 卓	(豊橋市五並中学校長)
委 員	関	かなえ	(豊橋市アカウミガメ実態調査員)
委 員	田 中	美奈子	(NPO法人表浜ネットワーク事務局長)
委 員	伴	慎太郎	(豊橋市アカウミガメ実態調査員)

IV 資料

1 令和3年度豊橋市域アカウミガメ上陸・産卵データ

No.	日付	場所	距離	産卵	心化調査	産卵数	脱出数	脱出率	備考
1	6月15日	小島	3.7km	○	○	120	58	48%	卵移植（小島心化場）
2	6月21日	細谷	2.2km						
3	6月22日	伊古部	8.9km	○	○	118	102	86%	卵移植（高塚心化場）
4	6月24日	小島	3.8km						
5	6月24日	小島	3.6km	○	○	123	2	2%	卵移植（小島心化場）
6	7月2日	高塚	7.8km						
7	7月9日	伊古部	9.7km						
8	7月13日	西七根	6.4km	○	○	136	130	96%	
9	7月14日	小松原	4.0km	○	○	141	95	67%	卵移植（小島心化場）
10	7月15日	寺沢	5.1km						
11	7月18日	東細谷	0.5km						
12	7月19日	小松原	4.5km	○	○	144	124	86%	卵移植（小島心化場）
13	7月19日	細谷	1.9km						
14	8月3日	寺沢	5.2km						
15	8月3日	細谷	1.4km	○	-	-	-	-	食害
16	8月22日	小島	3.1km	○	-	-	-	-	食害
合計				8	6	782	511	65%	

上陸回数	16 回
産卵巣数	8 巣
産卵成功率	50 %
1回の平均産卵数	130 個
心化調査巣数	6 巣
脱出率	65 %

- 距離；県境を起点とする西方向への直線距離
- 脱出率；対象とする卵のうち、心化してさらに産卵巣から地表に脱出できたものの割合

2 ふ化場の利用状況（前述の令和2年度上陸・産卵データより抜粋）

No.	日付	場所	距離	産卵	ふ化調査	産卵数	脱出数	脱出率	備考
1	6月15日	小島	3.7km	○	○	120	58	48%	卵移植（小島ふ化場）
3	6月22日	伊古部	8.9km	○	○	118	102	86%	卵移植（高塚ふ化場）
5	6月24日	小島	3.6km	○	○	123	2	2%	卵移植（小島ふ化場）
9	7月14日	小松原	4.0km	○	○	141	95	67%	卵移植（小島ふ化場）
12	7月19日	小松原	4.5km	○	○	144	124	86%	卵移植（小島ふ化場）
合計				5	5	646	381	59%	

ふ化場の利用状況（平成30年度～令和3年度）

年度	H30	R1	R2	R3	
上陸数	62回	32回	47回	16回	
産卵巣数	34巣（ 33 巣、 46 %）	11巣（ 9 巣、 63 %）	12巣（ 12 巣、 47 %）	8巣（ 6 巣、 65 %）	
移植なし	22巣（ 21 巣、 50 %）	8巣（ 6 巣、 64 %）	4巣（ 4 巣、 32 %）	3巣（ 1 巣、 96 %）	
現場付近へ移植	4巣（ 4 巣、 24 %）	1巣（ 1 巣、 36 %）	6巣（ 6 巣、 44 %）	0巣（ 0 巣、 - %）	
ふ化場へ移植	8巣（ 8 巣、 47 %）	2巣（ 2 巣、 71 %）	2巣（ 2 巣、 78 %）	5巣（ 5 巣、 59 %）	
内 訳	波打ち際産卵時等の移植	8巣（ 8 巣、 47 %）	2巣（ 2 巣、 71 %）	2巣（ 2 巣、 78 %）	5巣（ 5 巣、 59 %）
	高塚ふ化場	4巣（ 4 巣、 44 %）	1巣（ 1 巣、 96 %）	1巣（ 1 巣、 82 %）	1巣（ 1 巣、 86 %）
	西七根ふ化場	3巣（ 3 巣、 49 %）	0巣（ 0 巣、 - %）	0巣（ 0 巣、 - %）	0巣（ 0 巣、 - %）
	小島ふ化場	1巣（ 1 巣、 57 %）	1巣（ 1 巣、 53 %）	1巣（ 1 巣、 74 %）	4巣（ 1 巣、 53 %）
	特異な産卵状況での移植	0巣（ - 巣、 - %）	0巣（ - 巣、 - %）	0巣（ - 巣、 - %）	0巣（ - 巣、 - %）

※（ ）内はふ化調査した巣数及び脱出率で、脱出率は流失・食害等により総数不明となった産卵巣はカウントしていない。

※脱出率とは、対象とする卵のうち、ふ化してさらに産卵巣から地表に脱出できた卵の割合。

※特異な産卵状況での移植とは、既に水没していたり食害を受けていたなどといった特異な状況下での移植をさす。

3 関連事項の抜粋データ（前述の令和3年度上陸・産卵データより抜粋）

(1) エコ・コースト事業区域

No.	日付	場所	距離	産卵	心化調査	産卵数	脱出数	脱出率	備考
16	8月22日	小島	3.1km	○	-	-	-	-	
合計				1	-	-	-	-	

(2) 食害

No.	日付	場所	距離	産卵	心化調査	産卵数	脱出数	脱出率	備考
15	8月3日	細谷	1.4km	○	-	-	-	-	食害（産後55日後）
16	8月22日	小島	3.1km	○	-	-	-	-	食害（産後62日後）

(3) 不明（流失等）

今年度、流出等は確認されなかった。

4 遠州灘地域の上陸・産卵状況（過去20年間抜粋）

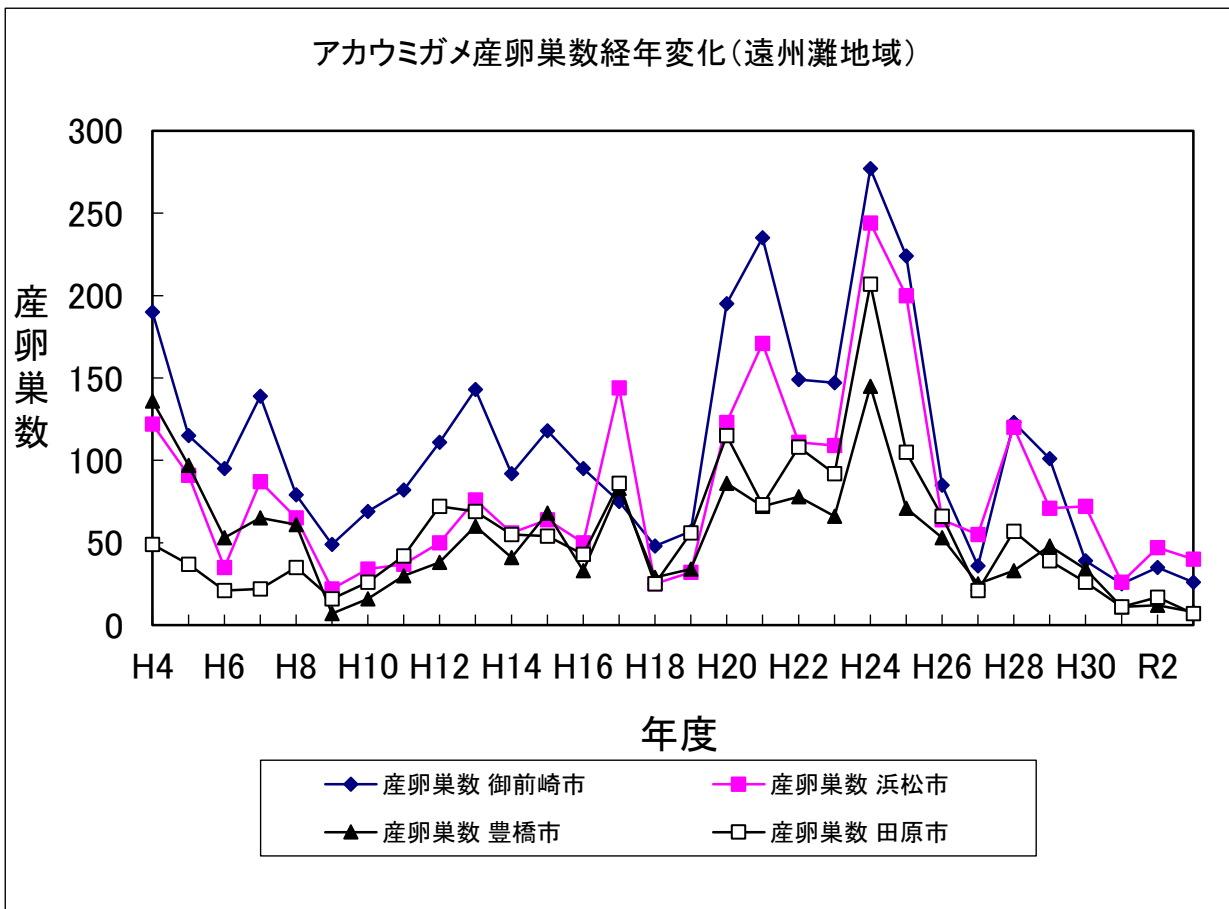
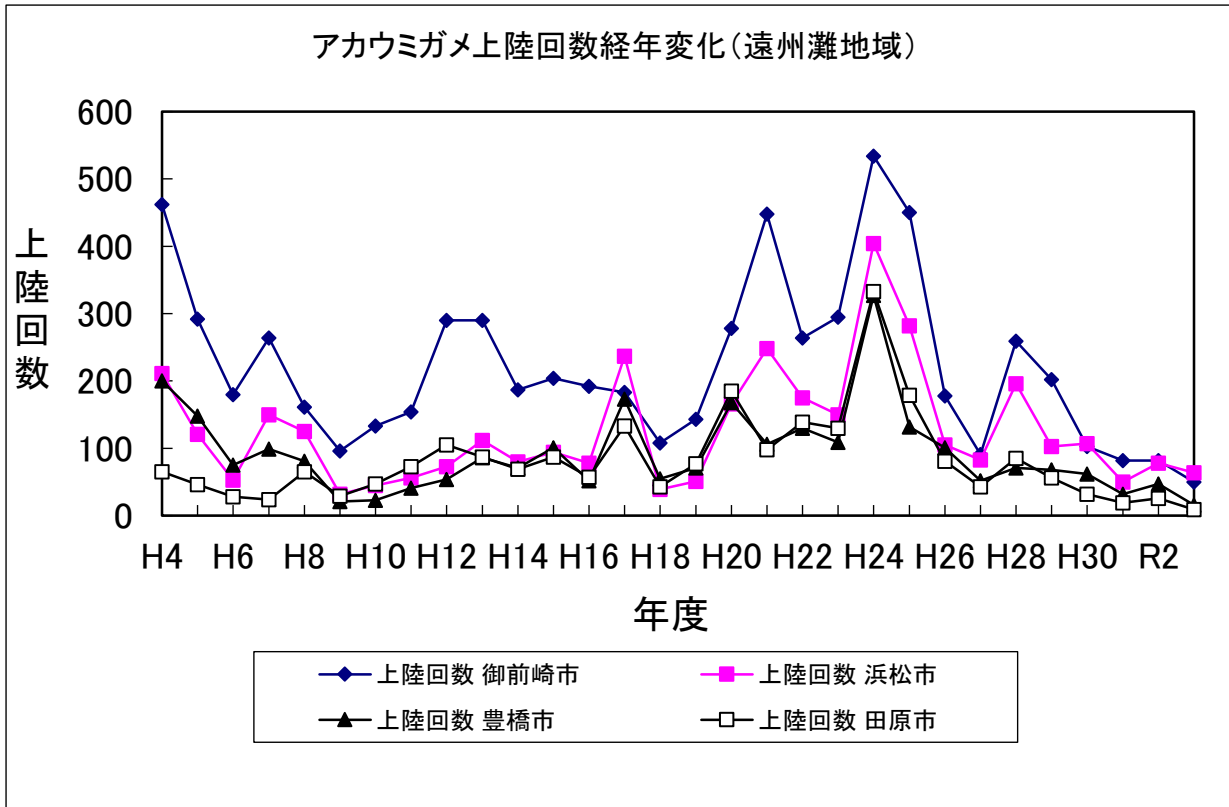
[海岸調査距離]，産卵巣数（上陸回数）

年度	御前崎市 [12.3km]	浜松市 [17.5km]	豊橋市 [13.5km]	田原市 [16.3km]	計	豊橋市域の 産卵占有率
14	92(187)	56(80)	41(71)	55(69)	244(407)	16.8%
15	118(204)	64(94)	68(101)	54(87)	304(486)	22.4%
16	95(192)	50(78)	35(55)	43(57)	223(382)	15.7%
17	75(183)	144(237)	82(173)	86(133)	387(726)	21.2%
18	48(108)	25(39)	29(55)	25(43)	127(245)	22.8%
19	57(143)	32(51)	34(71)	56(77)	179(342)	19.0%
20	195(278)	123(166)	86(168)	115(185)	519(797)	16.6%
21	235(448)	171(248)	72(106)	73(98)	551(900)	13.1%
22	149(264)	111(175)	78(130)	108(139)	446(708)	17.4%
23	147(295)	109(150)	66(109)	92(130)	414(684)	15.9%
24	277(534)	244(404)	145(327)	207(333)	873(1,598)	16.6%
25	224(450)	200(282)	71(132)	105(179)	600(1,043)	11.8%
26	85(178)	64(105)	53(101)	66(81)	268(465)	19.8%
27	36(91)	55(83)	25(52)	21(43)	137(269)	18.2%
28	123(259)	120(196)	33(71)	57(85)	333(611)	9.9%
29	101(202)	71(103)	48(68)	39(56)	259(429)	18.5%
30	39(103)	72(107)	34(62)	26(32)	171(304)	19.9%
R1	25(82)	26(50)	11(32)	11(19)	73(183)	15.1%
R2	35(82)	47(78)	12(47)	17(26)	111(233)	10.8%
R3	26(50)	40(64)	8(16)	7(9)	81(139)	9.9%

※ 田原市のデータは、平成13～20年度は旧赤羽根町域と旧渥美町域の合算値、平成21年度以降は現田原市域の数値、平成30年度以降は旧渥美町域を除く現田原市域の数値となっている。

※ 御前崎市は平成21年度より旧浜岡町域も調査対象区域に含めている。

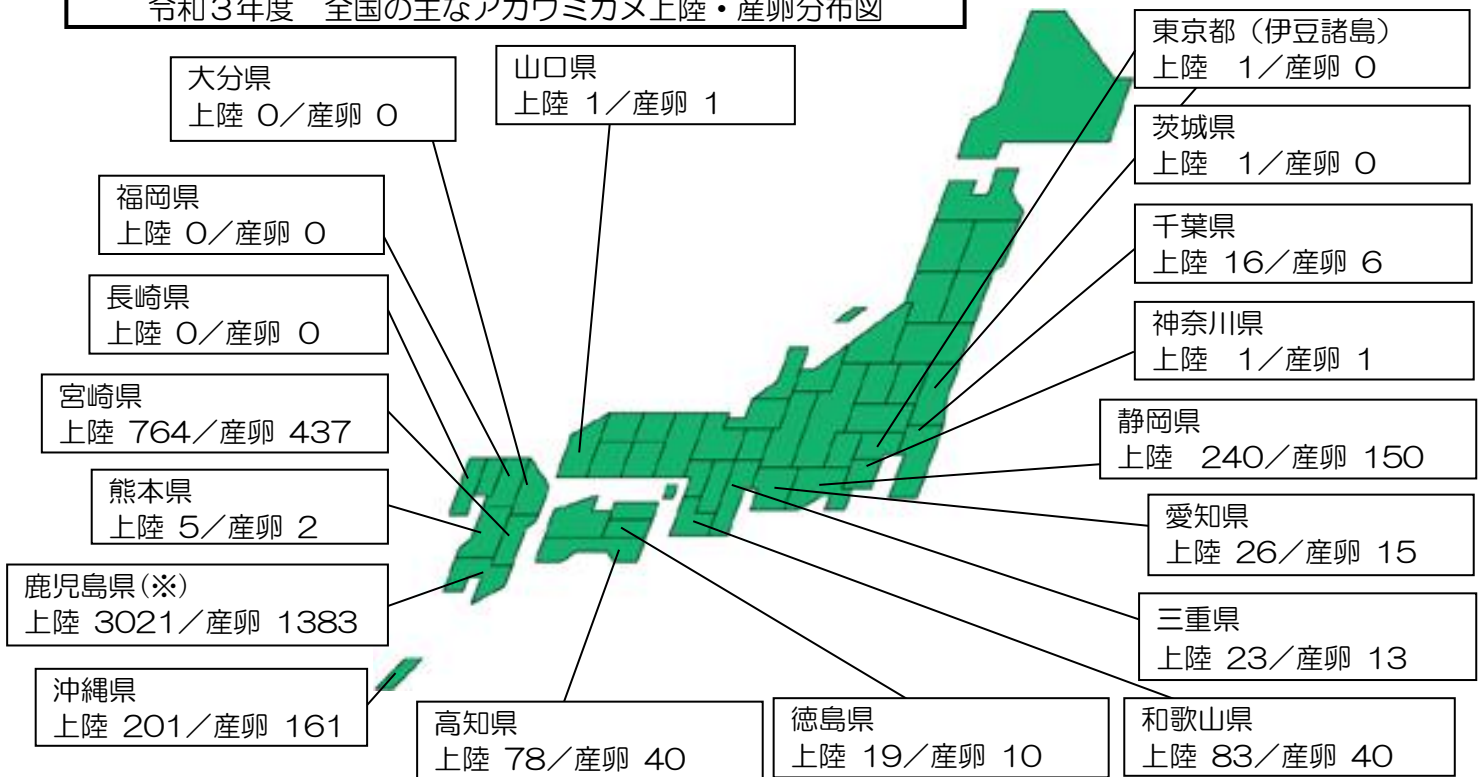
※ 引用元：NPO法人日本ウミガメ協議会「日本のウミガメ類上陸産卵 2021年」



5 全国のアカウミガメ上陸・産卵状況

区 分	令和3年度			令和2年度			令和元年度		
	上陸回数 (回)	産卵巣数 (巣)	全国に対する産卵巣数の割合	上陸回数 (回)	産卵巣数 (巣)	全国に対する産卵巣数の割合	上陸回数 (回)	産卵巣数 (巣)	全国に対する産卵巣数の割合
茨城県	1	0	0.00%	0	0	0.00%	0	0	0.00%
千葉県	16	6	0.27%	30	9	0.41%	21	9	0.58%
東京都	1	0	0.00%	1	1	0.05%	0	0	0.00%
神奈川県	1	1	0.04%	3	2	0.09%	1	1	0.06%
静岡県	240	150	6.64%	349	213	9.72%	343	191	12.36%
愛知県	26	15	0.66%	73	29	1.32%	52	23	1.49%
三重県	23	13	0.58%	38	23	1.05%	55	31	2.01%
和歌山県	83	40	1.77%	223	83	3.79%	160	57	3.69%
徳島県	19	10	0.44%	29	10	0.46%	28	13	0.84%
高知県	78	40	1.77%	123	68	3.10%	56	40	2.59%
山口県	1	1	0.04%	1	1	0.05%	-	-	-
福岡県	0	0	0.00%	1	1	0.05%	0	0	0.00%
大分県	0	0	0.00%	6	5	0.23%	0	0	0.00%
宮崎県	764	437	19.34%	1,161	780	35.60%	714	443	28.67%
長崎県	0	0	0.00%	0	0	0.00%	5	0	0.00%
熊本県	5	2	0.09%	7	3	0.14%	5	4	0.26%
鹿児島県(※)	3,021	1,383	61.22%	1,247	758	34.60%	839	550	35.60%
沖縄県	201	161	7.13%	260	205	9.36%	231	183	11.84%
合 計	4,480	2,259	100.00%	3,552	2,191	100.00%	2,510	1,545	100.00%

令和3年度 全国の主なアカウミガメ上陸・産卵分布図



※鹿児島県の数値は、令和2年度より屋久島を含む。

※引用元： NPO法人日本ウミガメ協議会「日本のウミガメ類上陸産卵 2019年」
 NPO法人日本ウミガメ協議会「日本のウミガメ類上陸産卵 2020年」
 NPO法人日本ウミガメ協議会「日本のウミガメ類上陸産卵 2021年」

<メモ>

豊橋市アカウミガメ実態調査員 募集中！

アカウミガメ実態調査員の
活動についてはこちら



<http://www.city.toyohashi.lg.jp/17227.htm>

【問合せ先】

豊橋市環境部環境保全課 0532-51-2385

令和3年度
豊橋市におけるウミガメ保護
調査活動に関する報告書
住 所 〒440-8501 豊橋市今橋町1番地
発行者 豊橋市環境部環境保全課
T E L (0532)51-2385/FAX(0532)56-5577
E-mail kankyohozen@city.toyohashi.lg.jp